



## コーディネーター力が問われる まちづくり人材

法政大学 現代福祉学部 学部長

岡崎 昌之



「電気のふるさと」たる電源市町村を、まちづくりという視点で再生し活性化させていくうえで「人材」は不可欠だ。多くのユニークなまちづくりの現場を支えているのは、まさしく元気で力量のある「人材」たちだ。だから「まちづくりは人づくり」だと標語のように言われ、「よそもの」「バカもの」「わかもの」の三種の人材必要論が繰り返される。

しかしまちづくりを担う人材は育成できるのである。たしかにビジネスの分野では、多くの人材育成プログラムが存在し、育成セミナーも盛んだ。企業によっては人材育成プログラムやマニュアル化されたノウハウもある。外食産業やコンビニの最前線を担う人たちは、こうしたプログラムで育成される。それが可能なのは、これらのビジネスにおける目標や目的、管理対象が比較的明瞭に設定されているからである。

まちづくりとは何か、という議論はさておいて、電源市町村においても、何はともあれ、暮らしやすい生活の場を行政と住民が互いの力を出し合って築

き上げていくことは不可欠である。行政の立場であれば、住民の立場であれ、こうした目標に向かって、地域の価値や資源を総結集して取り組む際の総指揮官がまちづくりを支える人材であろう。

ところがまちは多様な課題を抱えている。まちづくりの目標や目的も、一点にきちんと絞り込むことはなかなか難しい。ハードな施設を作り、道路を建設するというレベルでは一点に絞れるだろう。しかし教育や福祉、環境問題、景観形成といった現在のまちづくりテーマでは、そうはいかない。利害関係や関わる人たちも多岐に及ぶ。今後、こうした複雑なまちづくりに取り組もうとするまちの総指揮官に問われるのは、多様な人びとや組織の間を調整し、一つの方向へと統合するコーディネーター力であろう。特定の問題に関する深い専門的造詣と、他分野にわたる幅広いネットワークこそがコーディネーター力を形成する。これからのまちづくり人材に問われるのはこのことになる。

## 2 人

コーディネーター力が問われる  
まちづくり人材  
岡崎 昌之

## 3 Pick Up !

人づくりが  
町の潜在パワーを引き出す  
熊本県 小国町

## 8 ふるさと応援団

KUTA (NPO法人国頭ツーリズム協会)  
沖縄県 国頭町

## 10 電源地域の政策トピクス

平成20年度電源立地対策に係る  
政府予算案の概要  
経済産業省

## 12 センター掲示板

- ・「電源地域自治体が活用しやすい補助事業事例集」を発行しました
- ・大都市圏における物産展に関するお知らせ
- ・電源地域への企業誘致・立地促進を支援します
- ・特産品販路拡大支援事業の実施報告
- ・「エネルギー人形劇」を上演しました
- ・「原子力発電所見学会」を実施しました
- ・Vol.10読者の声から
- ・人事往来
- ・読者プレゼント
- ・編集後記

## 16 電気のふるさと産品自慢

じゃこカツ  
愛媛県 伊方町

### 今号の表紙

はつちようぼる  
八丁原発電所 (九州電力)  
総出力:11万 kW  
運転開始:昭和52年6月(1号機)  
:平成2年6月(2号機)